

研究に関するご協力をお願い

福島県立医科大学会津医療センター消化器内科学講座では、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。本学における診療情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2025年 10月

福島県立医科大学会津医療センター消化器内科学講座 富樫一智

■ 研究課題名

クローン病患者における小腸カプセル内視鏡検査によるモニタリングの実態調査

■ 研究期間

2025年10月 ～ 2027年9月

■ 研究の目的・意義

クローン病は小腸に炎症や潰瘍が生じやすい慢性の病気であり、症状の経過を正確に把握することが重要です。小腸カプセル内視鏡は、カプセル型カメラを飲み込むことで小腸全体を詳しく調べることができる検査です。本研究では、会津医療センターでクローン病の診療を受け、小腸カプセル内視鏡検査を受けられた方の診療記録をもとに、検査の実施状況や検査結果が治療方針にどのように影響したかを調べます。この研究により、小腸カプセル内視鏡検査がクローン病の経過観察や再発予防のためにどのように役立つかを明らかにし、今後の診療における検査の活用方法や検査の間隔を決める際の参考となることが期待されます。また、得られた成果は、患者さんの生活の質の向上や将来的な診療ガイドラインの改善にもつながる可能性があります。

■ 研究対象となる方

2013年5月から2025年8月までに、会津医療センターでクローン病において小腸カプセル内視鏡検査によるモニタリングを受けた患者さんが対象です。

■ 研究の方法

上記対象患者さんの小腸カプセル内視鏡検査所見および臨床情報、治療経過を収集し、カプセル内視鏡所見がクローン病に対する治療選択に寄与したかを評価します。収集する背景情報は、以

下の項目となります。

調査項目：年齢、性別、クローン病活動指数、小腸カプセル内視鏡検査受診理由、内視鏡所見、
クローン病に対する治療内容

■ 試料・情報の利用を開始する予定日

2025年11月1日

■ 研究組織

この研究の研究事務局は福島県立医科大学会津医療センター消化器内科学講座であり、研究責任者は消化器内科講座 富樫一智です。集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 竹之下誠一であり、それらの情報は福島県立医科大学会津医療センター消化器内科学講座で利用し解析を行います。

■ 他の機関などへの試料・情報の提供について

他の機関への提供の予定はありません。

■ この研究に関する問い合わせ

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取消すことは困難な場合もあります。

問い合わせ先

〒969-3492 福島県会津若松市河東町谷沢字前田2-1-2

福島県立医科大学会津医療センター消化器内科学講座 担当 鈴木康平

電話：0242-75-2100 FAX: 0242-75-2568

E-mail: kohei-s@fmu.ac.jp